

感染拡大第8波！！

インフルエンザとの同時流行に警戒を！

市民の皆様には、新型コロナウイルス感染拡大防止について、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

全国的に増加傾向にある新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は、兵庫県においても10月中旬以降、前週比を上回る日が連日続いており、流行の第8波に入ったとみられます。今後、更に第7波を大きく上回る爆発的な感染拡大が懸念されるほか、季節性インフルエンザの同時流行も予想されております。

12月となり、クリスマスや忘年会、年末年始の帰省など、多くの人と会う機会の増えるシーズンを迎えます。また、気温の低下とともに換気が不十分となり、感染リスクが上昇することも考えられます。このようなことを踏まえ、市民の皆様には、引き続き、感染急拡大への警戒を緩めることなく、適切なマスクの着用や手洗い、効果的な換気の実施など、「基本的な感染防止対策」を徹底するとともに、感染に備え、各家庭において抗原検査キットや1週間程度の食糧、常備薬等の備蓄をお願いいたします。

また、オミクロン株対応ワクチンの接種や乳幼児へのワクチン接種も開始しておりますので、積極的な接種を検討していただきますとともに、季節性インフルエンザワクチンについても接種をご検討いただきますようお願いいたします。

感染拡大による社会経済活動の停滞や医療提供体制のひっ迫を招くことなく、穏やかな新年を迎えることができますよう、市民・事業者の皆様方のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和4年11月22日

相生市新型コロナウイルス対策本部 本部長

相生市長 **谷口 芳紀**